

医療情報をわかりやすく発信するプロジェクト制作

新しい治療や 薬の情報を 見極めるために

〔基礎編〕

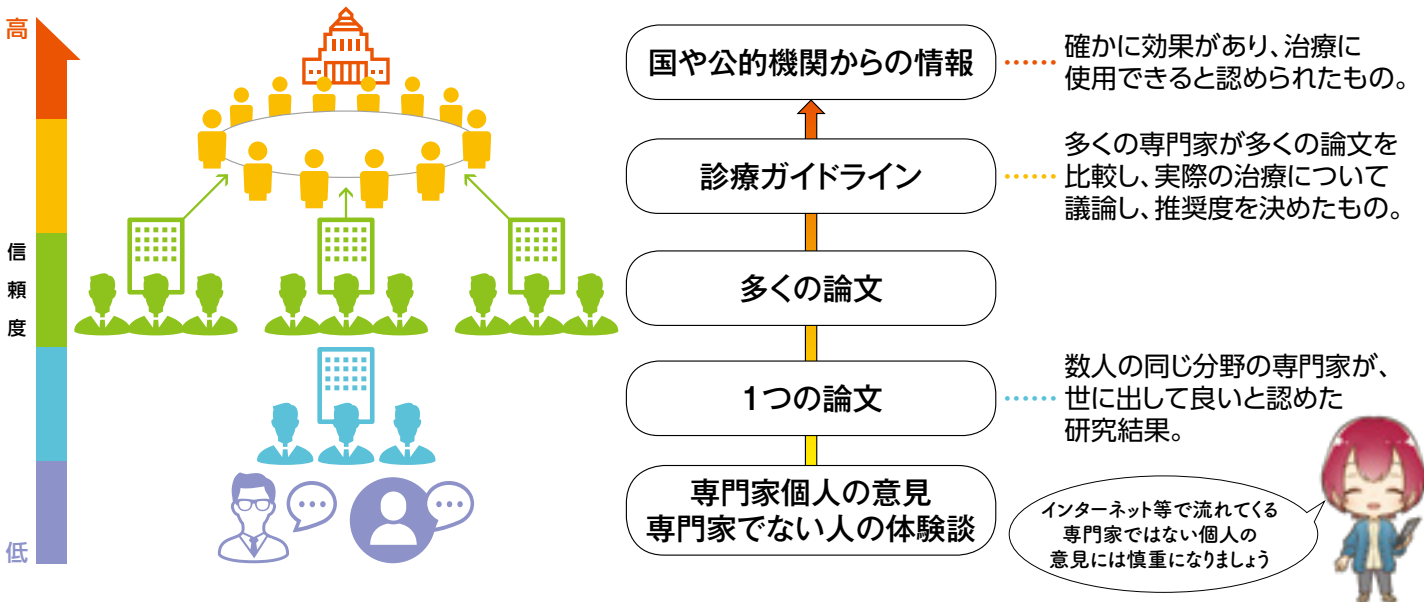
ストップ
早とちり



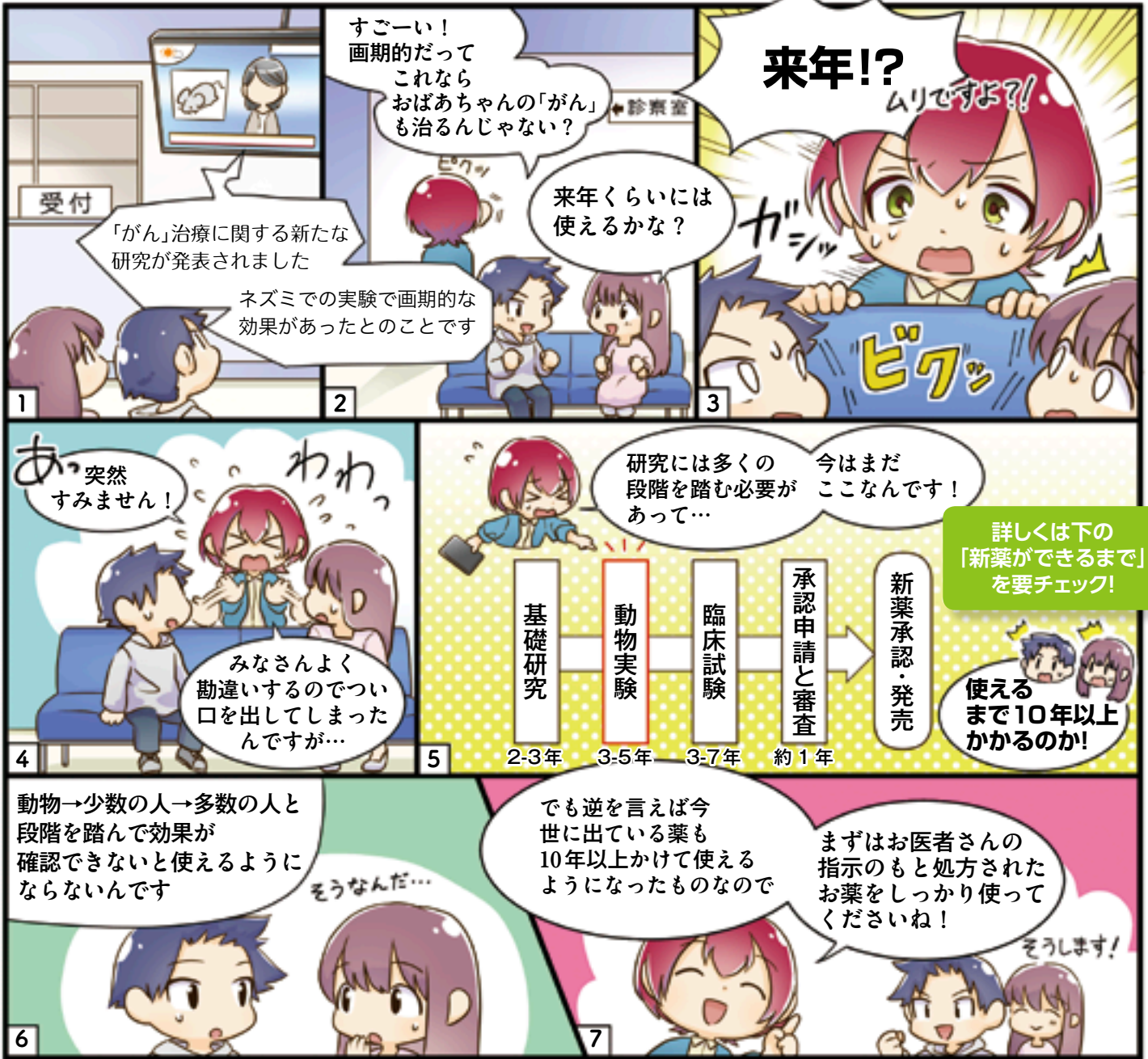
（その情報はどこから？ 出どころをチェック！）



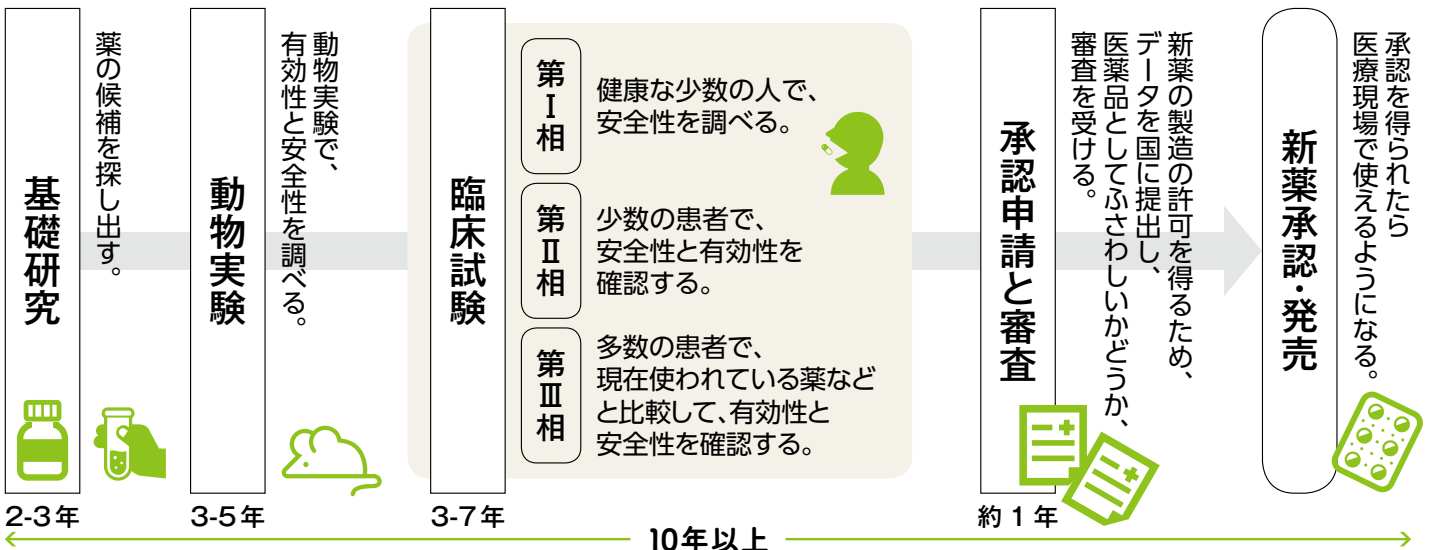
（薬や治療法の情報の出どころによる信頼度）



(その薬いつ使えるの？ 研究段階をチェック！)



(新薬ができるまで)



誤解されがちな医療用語

診療の時などに使われる用語を、あなたは正しく理解していますか？
実は、医療関係者が使う用語の中には、一般的な意味とは異なるものがあります。
ここでは、誤解されがちな用語について紹介します。

ガイドライン

検査の結果、ガイドラインで推奨されている
〇〇で治療するのがいいと思います



ガイドラインって？
他の病院なら別の治療を
してもらえるのかな？

「ガイドライン」って一般的にはこんなイメージ？

政府や業務などの目標として示す基準。指針。

💡 医学用語では

「ガイドライン」と聞くと、多くの人が「守らなければならないもの」「決められたもの」と思うようです。しかし、実際には強制力があるものから参考程度にとどめるものまで、実にさまざまです。

医師などが「ガイドライン」という場合は、多くの場合「診療ガイドライン」のことを指しています。現時点での治療の推奨度を「強く推奨する」「推奨する」「十分な科学的根拠はないが、行っても良い/推奨できない」「行わないことを奨める（害がある可能性あり）」に分類していて、医師らが患者の治療方針を決める参考にしています。

そのため、医師から「ガイドラインに基づいた治療をします」と言われたら、その分野に精通している医師の治療を受けられるという認識を持って良いでしょう。



標準治療

標準治療でいきましょう



並の治療ってこと？
もっと最新の治療を
受けたいのに！

「標準」って一般的にはこんなイメージ？

- ①何か物事を行うときに、よりどころとなるもの。手本。基準。
- ②平均的であること。普通。並み。

💡 医学用語では

「標準治療」という用語をご存知でしょうか？「標準」という言葉の持つイメージから、「並みの・一般的な治療」だと認識されることが多いようですが、それは大きな誤りです。

標準治療は、上でも紹介した「診療ガイドライン」などに推奨された治療として掲載されています。そのため医師から「標準治療を行う」と言われたら、現時点で一番効果の高い治療を受けられる、と思って良いでしょう。



もっと知りたい人は

「医療情報をわかりやすく発信するプロジェクト
医学系研究をわかりやすく伝えるための手引き」
も見てみてください。

